



2月は寒暖差が大きく、春の気配を感じながらも、凍えるような寒い日も続きました。そのような中、天候にも恵まれ、熊野古道を歩くロングハイキングを3年ぶりに実施することができました。歴史や文化を体感しつつ、連帯感や友情を深められたのではと思います。

3年生の皆さんは、進路実現に向けて、集大成の時期を迎えています。最後まで粘り強く頑張ってください。春はもうそこまで来ています。2年生・1年生の皆さんも、学年の総まとめの時期です。これまでの学習事項をしっかりと自分のものにして、学年末考査に臨んでください。



ロングハイキング事前学習 2月2日

2月2日（金）、1年生を対象に「くまの学彩」の一環として、体育館でロングハイキングの事前学習を行いました。9日（金）に予定しているロングハイキングでは、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の小雲取越を歩くことになっています。本校の金井直大教諭が熊野古道や熊野三山等の由来や歴史について、藤原定家の「後鳥羽院熊野御幸記」等を引きながら説明しました。自然物を神として崇拝するという特徴や、参詣道が信仰を持って人々が歩いた道であることなども伝えられました。



ロングハイキング 2月9日

2月9日（金）、3年ぶりに熊野古道ロングハイキングを実施しました。1・2年生と地域の一般参加者の方々、教職員が、小雲取越の約13kmを歩行しました。絶好のハイキング日和で、寒すぎず暑からず、参加者は景色を楽しみながら、悠久の歴史にも思いを馳せて熊野古道歩行を満喫しました。登り道や下り道が続くところはお互いに励まし合って歩いたことで、連帯感や友情も深まったことと思います。この地域ならではの体験は、これからも一人ひとりの中に確かなものとして残るはずです。



総合的な探究の時間 1 学年発表会 2月16日

2月16日（金）、1学年「総合的な探究の時間」の学年発表会を実施しました。くまの学彩で学んだことを活かし、紀南地域の市町村について、「もっと観光客を増やすには？」「そもそもの国、どの県からの観光客が多いのか？」といった疑問や課題を発見し、その解決策を提案しました。自主的にアンケートやインタビューを実施した班も多く、クラスを越えて発表することで、お互いに来年の探究活動への示唆を与え合う時間になりました。

